



昭和30. 4. 30

第 3 号

目 次

関係法令	府令,省令,規則,告示,訓令.....	1
学内規程	工学部規程中一部改正.....	1
	学則中一部改正.....	1
	認定講習委員会規程中一部改正.....	2
	卒業式並びに修了式.....	2
	入 学 式 .....	2
人 事	人 事 異 動 .....	2
学内通知	昭和30年度指定統計調査.....	4
	昭和29年度文部省内地研究員 について.....	4
	会計実地検査について.....	4
	学報編集委員委嘱及び解嘱.....	5
部局情報	薬学部専攻科,工学部機械工 学科新設認めらる.....	5
	昭和30年度教育学部編入学許 可について.....	5
	昭和30年度入学者,志願者,受験者, 合格者,入学者数等調.....	5
	X線間接撮影装置に当つて.....	6
	学生生活調査.....	6
	日本遺伝学会富山談話会につ いて.....	7
	緑 の 週 間 .....	7
日 誌	主 要 日 誌 .....	7
雑 報	南カリフオニア大学の近況.....	7

関 係 法 令

總理府令

總理府令第10号 研究機関基本統計調査規則の一部改正 30.3.31官報

省 令

文部省令第5号 学位規則の一部改正 30.3.26官報

同 第8号 学校基本調査規則の一部改正 30.4.4官報

同 第9号 学校衛生統計調査規則の一部改正 30.4.4官報

規 則

- 人事院 2-6 人事統計報告の一部改正 30.4.1官報
- 同 11-4 職員の身分保障の一部改正 30.4.1官報
- 同 12-0 職員の懲戒の一部改正 30.4.1官報

告 示

文部省告示第33号 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第69条第2号の規定により昭和23年5月文部省告示第47号の一部改正 30.3.31官報

訓 令

文部省訓令第1号 学校基本調査実施要領の一部改正 30.4.4官報

同 第2号 学校衛生統計調査実施要領の一部改正 30.4.4官報

学 内 規 程

工学部規程中一部改正

(昭和30年2月25日評議会承認)

工学部規程を次のとおり改正する。

第2章(第2章在学第6条学生は8年以上にわたり在学することができない。但し特別の事由あるときは学部長はこれを延長することがある)を削除し以下1章1条ずつ繰り上げる。

第14条を次のとおり改める。

第14条 聴講生には所定の授業料等の外,実験実習等につき別に実費を徴収することがある。

第15条の但し書(但し教育職員免許法施行規則第31条に該当する場合は,この限りでない)を削除する。

別表中,工業化学科の有機化学実験「3単位」を「8単位」に改める。

付則中「昭和29年4月1日」を「昭和30年1月10日」に改める。

学 則 中 一 部 改 正

(昭和30年3月30日評議会にて改正)

富山大学学則の一部を次のとおり改正する。

第35条第2項の表を次のとおり改める。

区 分	検 定 料	入 学 料
転 入 学	徴 収 する	徴 収 する
再 入 学	徴 収 する	徴 収 する
編 入 学	徴 収 する	徴 収 する

第37条第1項を次のとおり改める。

第37条 特別の事情により授業料の月割分納の許可を受けようとするときは,第36条に準じ願い出なければならぬ

い。

第38条を次のとおり改める。

第38条 既納の授業料、入学科及び検定料は如何なる理由があつてもこれを還付しない。

前項の規定は寄宿料の場合にもこれを適用する。

第59条を次のとおり改める。

第59条 専攻生の納むべき授業料は月額350円とし、在学予定期間に応じ3か月分又は6か月分を前納しなければならない。

2. 専攻生として入学を志望するものは、検定料として金250円を、入学を許可されたものは入学科として金250円を納めなければならない。

3. 授業料の他研究に要する費用は特に徴収することができる。

付則第1条を次のとおり改める。

第1条 本学則は昭和28年4月1日から適用する。

### 認定講習委員会規程中一部改正

(昭和30年4月15日評議会にて改正)

認定講習委員会規程の一部を次のとおり改正する。

第3条第1号を次のとおり改める。

1. 文理学部長、教育学部長、学生部長及び事務局長

第4条第2項を次のとおり改める。

委員長は委員の互選によつて定める。幹事は庶務課長をあてる。

付則を次のとおり改める。

本規程は昭和30年5月1日から施行する。

### 卒業式並びに修了式

3月20日(日)午前10時より文理学部講堂において昭和29年度第三回卒業式並に第五回修了式が挙行された

#### 式 次 第

1. 開 式

1. 卒業、修了証書授与

1. 学 長 告 辞

1. 文 部 大 臣 祝 辞 渡辺教育学部長代読

1. 来 賓 祝 辞 富山県知事

富山市長

富山県教育委員長

富山大学後援会長

1. 祝 電 披 露

1. 卒業生総代答辞 経済学部 小川 弘

1. 奏 楽 (螢の光)

1. 閉 式

螢の光奏楽の裡に式を閉ぢ式終了後大学後援会よりお祝の饅頭を贈呈した。

### 入 学 式

4月8日(金)午前10時より文理学部講堂において昭和30年度入学式が挙行された。

#### 式 次 第

1. 開 式

1. 学 長 式 辞

1. 新入学生代表答辞 教育学部 稲垣 実

1. 閉 式

閉式後学生部長より本学の概要説明並びに諸注意があり引続き在学生による歓迎音楽会が開催された。

## 人 事

### 人 事 異 動

官 職	氏 名	異 動 内 容	発 令 年 月 日
文 部 教 官 (金沢大学教授教育学部)	三 由 信 二	講師(富山大学教育学部)に併任する 任期は昭和30年3月31日までとする	昭和29.12.25
文 部 教 官 (名古屋大学分校)	大 沢 峯 雄	講師(富山大学文理学部)に併任する 任期は昭和30年2月28日までとする	昭和30.1.20
法 務 技 官 (矯正保護)	入 沢 寿 夫	文部教官大教9級(富山大学教授教育学部) に昇任させる	昭和30.3.1
文 部 教 官 (富山大学講師工学部)	広 岡 脩 二	富山大学助教授(工学部)に昇任させる	〃
雇 (富山大学会計課)	加 藤 昭 作	文部事務官に任官させる	〃
雇 (富山大学文理学部)	鎗 木 隆 二	〃	〃
〃	野 村 信 生	〃	〃
雇 (富山大学経済学部)	奥 野 武 則	〃	〃
雇 (富山大学工学部)	竹 岡 環	〃	〃
雇 (富山大学文理学部)	浅 利 義 純	復職させる	昭和30.3.7

雇(富山大学薬学部)	川又忠次郎	国家公務員法第79条第1号により休職にする 休職の期間は昭和31年3月29日までとする	昭和30. 3. 30
文部教官 (富山大学教授経済学部)	本間幸作	辞職を承認する	昭和30. 3. 31
文部教官 (富山大学教育学部附属小学校教諭)	村井敏衛	〃	〃
雇(富山大学工学部)	島田太市	〃	〃
雇(富山大学文理学部)	浅利義純	〃	〃
〃	中林恭一	〃	〃
雇(富山大学薬学部実験実習指導員)	松瀬久仁子	〃	〃
備人(富山大学教育学部)	新村滋太郎	〃	〃
備人(富山大学薬学部)	矢田幸造	〃	〃
臨時筆生(富山大学厚生課)	小林武	雇(富山大学工学部)に配置換する	〃
臨時筆生(富山大学文理学部)	白野明	雇(富山大学文理学部)に配置換する	〃
文部教官 (京都大学助手 理学部)	宗像健一	富山大学教授(文理学部)に昇任させる	昭和30. 4. 1
文部教官 (富山大学教授 文理学部)	田代芳郎	新潟大学教授(理学部)に配置換する	〃
文部事務官 (富山大学薬学部会計係長)	数見宇佐男	富山大学会計課司計係長に配置換する	〃
文部技官 (富山大学施設課営繕係長)	瀬川義広	富山大学施設課企画係長に配置換する	〃
文部技官 (富山大学施設課)	芦原武保	富山大学施設課営繕係長に昇任させる	〃
文部事務官 (富山大学教育学部厚生補導係長)	小竹雀雄	富山大学厚生課保健係長に配置換する	〃
文部事務官 (富山大学教育学部庶務係長)	松永泰三	富山大学文理学部庶務係長に配置換する	〃
文部事務官 (富山大学経済学部庶務, 会計係長)	川島勇次	富山大学文理学部会計係長に配置換する	〃
文部事務官 (富山大学文理学部会計係長)	洲崎茂	富山大学教育学部庶務係長に配置換する	〃
文部事務官 (富山大学経済学部厚生補導係長)	小申文雄	富山大学教育学部厚生補導係長に配置換する	〃
文部事務官 (富山大学文理学部庶務係長)	若林良吉	富山大学経済学部庶務係長に配置換する	〃
文部事務官 (富山大学会計課)	安守数雄	富山大学経済学部会計係長に昇任させる	〃
文部事務官 (富山大学厚生課保健係長)	高倉弘一	富山大学経済学部厚生補導係長に配置換する	〃
文部事務官 (富山大学会計課司計係長)	酒井弘	富山大学薬学部会計係長に配置換する	〃
文部事務官 (富山大学付属図書館教育学部分館)	田中栄吉	富山大学付属図書館教育学部分館事務主任に昇任させる	〃
文部事務官 (富山大学付属図書館教育学部分館事務主任)	大塚秀雄	富山大学付属図書館司書係に配置換する	〃
雇(富山大学薬学部)	島正	富山大学厚生課に配置換する	〃
雇(富山大学経済学部)	森田隆夫	富山大学会計課に配置換する	〃
	柴田篤蔵	文部教官(富山大学助手経済学部)に採用する	〃
文部事務官(富山大学補導課)	大畑憲司	復職させる	〃
備人(富山大学工学部)	山東松太郎	療養より復帰させる	〃
作業員(富山大学教育学部)	伊藤信一	備人5級(富山大学薬学部)に昇任させる 警務員を命ずる	〃
	川又君子	備人(富山大学薬学部)に採用する	〃
備人(富山大学文理学部)	小林太市	雇を命ずる	〃

官 職	氏 名	異 動 内 容	発 令 年 月 日
	増山繁次郎	作業員(富山大学教育学部)に採用する 任期は昭和30年5月31日までとする 但し雇 用期間が満了した時に任命権者から何等の 通知がない場合は雇用期間は 2か月毎に更 新される	〃
	山岸長幸	臨時筆生(富山大学会計課)に採用する	〃
	安間基	臨時筆生(富山大学施設課)に採用する	〃
	宮武康之	臨時筆生(富山大学文理学部)に採用する	〃
文 部 技 官 (富山大学施設課営繕係長)	芦原武保	森と改姓した	昭和30. 4. 5
雇(富山大学工学部)	井波博俊	辞職を承認する	昭和30. 4. 10
文 部 教 官 (富山大学教授経済学部)	小寺廉吉	富山大学評議員の併任を解除する	昭和30. 4. 15
文 部 教 官 (富山大学経済学部長)	大熊信行	富山大学経済学部長の併任を解除する	昭和30. 4. 16
〃	〃	富山大学評議員の併任を解除する	〃
文 部 教 官 (富山大学教授経済学部)	小寺廉吉	富山大学経済学部長に併任する 任期は昭和32年4月15日までとする	〃
文 部 教 官 (富山大学経済学部長)	〃	富山大学評議員に併任する	〃

学 内 通 知

昭和30年度指定統計調査

3月12日名古屋大学経済学部内劔陵会館において昭和30年度指定統計調査地方ブロック打合せが開催せられたが、主なる改正点は下記のとおりである。

記

◎昭和30年度学校衛生統計

改正要点：学校身体検査学校調査票(様式C)中新に「教員以外の職員」の欄が設けられ調査の対象となつた。なおこの欄のうち常勤職員(条件付任用の者も含む)のみを調査対象とし非常勤職員(臨時的任用の者も含む)は除かれる。但常勤職員中定員外の者(常勤労務者)は除かれる。

学校身体検査学校調査票(様式B)中「結核性疾患者総数(実人員)」が新に加えられた。

◎昭和30年度学校基本調査

改正要点：学校調査票中新に身分別、理由別の退職者教員数の欄が加えられた。

旧制度大学は学生数のみ大学(新制)の調査票で調査する。(本学関係なし)

大学院は、修士、博士の課程別に調査する。(本学関係なし)

通信教育部の学生について調査する。(本学関係なし)

学校調査票付票(学科別学生調査)

従来の1年次、2年次、3年次、4年次は昭和30年度入学昭和29年度入学、昭和28年度入学、昭和27年度入学というふうに何年度入学と云う様になつた。例えば昭和30年度中に第2学年に編転入のあつた場合でも昭和29年度欄に掲示する。解釈は従来と同様である。  
教職に関する専門科目履修者の調査は男女別に調査する。

付属図書館調査票

蔵書冊数で未分類欄が設けられた。

学校施設調査票

建物の建築の金額が除かれた。

卒業後の状況調査票

産業教育調査の廃止にともない本調査で調査することゝなつた。

昭和29年度文部省内地  
研究員について

昭和29年度文部省内地研究員の研究成果報告書を昭和30年5月31日までに提出することになつていたので前年度と同じ様式により提出願います。

会計實地検査について

去る3月7日より5日間に亘り会計検査院の實地検査が行われた。本学としては昭和26年4月の検査に次いで第2回のものである。

今回は検査期間正味5日間という永い検査であつた。会

計経理全般に関し細部に亙る実地検査が行われた。局長以下全職員一丸となり真摯な気持ちで検査に臨み5日間という長日の検査を無事良好な成績で終了した。これも偏へに教職員各位の絶大なる御協力と会計に対する深い理解による賜物と衷心より感謝するものである。

検査の概況次のとおりである。

検査官 石川 副長  
大倉 係長  
高野 係長  
脇坂 事務官

検査月日 3月7日より3月11日迄 5日間

検査箇所 本学全般

講評 経理全般良好

なお講評は3月11日午後4時30分より工学部において関係者全員集合の上厳しやかな気持ちのうちに主任官石川副長より検査の結果について講評を受けた。日頃の努力が報いられ経理全般としては良好であるとの言葉に接し感激に堪えぬものがあつた。今後共益々御協力をお願い致します。

### 学報編集委員委嘱及び解嘱

富山大学学報編集委員を委嘱する。

教育学部 庶務係長 洲崎 茂(30.4.1)

富山大学学報編集委員を解く。

文理学部 会計係長 川島 勇次(30.4.1)

### 部 局 情 報

#### 薬学部専攻科，工学部機械 工学科新設認めらる

各国立大学の学科増設は非常な制約を加えられており、本学のこれも第一次査定，第二次査定では落ちてしまい、その成立を危ぶまれていたが、4月8日の第三次査定で入った旨 9日の夜明けに発表された。我々学内の者一同はこの第三次復活成功を喜ぶとともに、各方面の格別の御配慮の賜であることを思い、ここに深い感謝の意を表するものである。

#### 昭和30年度教育学部編入学 許可について

このことについては、既報のとおり 2月11，12の両日編入試験が行われ、別表のとおり合格者が発表されたが、一中の合格者のうち同学部 2年を修了できなかつたものが 1名あつたので、実際の編入学許可者数は14名であつた。

	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
第一初等教育科	7	6	5	5
第一中等教育科	20	18	10	9
合 計	27	24	15	14

#### 昭和30年度入学志願者，受験者，合格者，入学者数等調

学部	学 科	志願者数	受験者数	合格者数					入学者数					備 考
				男	女	計	内 訳		男	女	計	内 訳		
							県内	県外				県内	県外	
文理学部	文 学 科	299	180	34	24	58	36	22	31	22	53	33	20	
	理 学 科	146	90	36	4	40	26	14	28	4	32	20	12	
	計	445	270	70	28	98	62	36	59	26	85	53	32	
教育学部	第一中等教育科	472	341	38	34	72	63	9	36	34	70	61	9	
	第二中等教育科	84	63	10	11	21	20	1	9	10	19	19	0	
	第一初等教育科	236	191	45	25	70	57	13	43	25	68	55	13	
	第二初等教育科	339	261	23	58	81	72	9	20	58	78	70	8	
	計	1,131	856	116	128	244	212	32	108	127	235	205	30	
経済学部	経 済 学 科	937	618	160	1	161	122	39	140	1	141	108	33	
	計	937	618	160	1	161	122	39	140	1	141	108	33	
薬学部	薬 学 科	1,039	629	50	30	80	47	33	※1 52	28	※1 80	44	※1 36	薬学部入学者数には合格者数に含まれない補欠入学者を含む ※印は定員外琉球公費留学生 外数(志願者数, 受験者数合格者数に含まず)
	計	1,039	629	50	30	80	47	33	※1 52	28	※1 80	44	※1 36	
工学部	電 気 工 学 科	188	112	30		30	23	7	27		27	21	6	
	工 業 化 学 科	122	83	33		33	20	13	32		32	19	13	
	金 属 工 学 科							(1)	(1)				(1)	
	(金属工学専攻)	37	26	25		25	13	12	20		20	12	8	( )内は本籍韓国で内数

学 部	学 科	志願者数	受験者数	合格者数					入学者数					備 考
				男	女	計	内 訳		男	女	計	内 訳		
							県内	県外				県内	県外	
	金属工学科 (機械工学専攻)	128	84	25		25	16	9	22		22	13	9	
	計	475	305	113		113	72	41	(1)	(1)	101	65	36	(1)
合 計		4,027	2,778	509	187	696	515	(1)	※1 (1)	182	642	475	※1 (1)	167

**X線間接撮影装置に当つて**

本学の学生保健管理の設備として昭和27年度に診療用X線装置マツダPF-100型 X線間接撮影装置(I型)を本部に装備し、主任医師庄司吉宗氏、主任技師改井四郎氏担当のもとに昭和28年度入学者選抜試験身体検査の胸部照射を開始し、昭和28年度には延 3,500名、昭和29年度延3,500名 合計延7,000名の間接撮影と、又直接撮影延400名の検査を実施し保健指導をしている。

更に今年度同機の姉妹機である同II型を工学部に装備し昭和39年度入学者選抜試験身体検査より稼働する予定で既に据付を完了テスト済みである。

本年度実施の定期身体検査X線間接撮影の受検率は91.3% (男子90.1%・女子96.3%) の高率をみせている。これは全国大学平均男子67.52%・女子75.81%を遙に凌駕したものであり、これは学生自身の関心の昂揚と自覚によることは勿論のことであるが、一面間接撮影の結果直接撮影を必要とする者についてはこれを実施し、その経費も学生自身に直接かからない無料診断を実施したことにあると思われる。

学生の健康管理上最も重要なものは結核症である。結核発病者の発見にはX線検査によることは勿論であるが、要は出来得る限り早期に発見し適切な指導を与えて、修学途上において結核症のため学業を放棄したり在学中に発見できなかつたために、就職ができなかつたというようなことにならないようにしたいと思う。

**学生生活調査**

1. 国立四年制大学(昼)学生食住費調

文部省昭和28年度学生生活調査報告抜粋

	下宿居住者	学寮居住者	下宿, 学寮 食住費の差
全国平均	食住費 4,282 学費 全額 (7,879)	2,550 (6,239)	1,732
東京都	食住 6,270 全額(10,718)	3,064 (6,954)	3,206
五大都市	食住 5,047 全額 (8,762)	2,695 (5,887)	2,352
その他	食住 4,090 全額 (7,816)	2,481 (6,113)	1,609

2. 国立四年制大学(昼)居住別構成比率

文部省昭和28年度学生生活調査報告抜粋

	自 宅	寮	下 宿	知 人	その他	計
比 率	54.8	19.2	13.9	3.6	8.5	100

3. 富山大学学生寮 (30.2.1)

	現收容数	食 費	共同費	寮 費	計
青 冥 寮	118	2,300	200	100	2,600
思 明 寮	58	2,000	150	100	2,250
紫苑寮(女)	33	1,700	150	100	1,950
速久菴寮	60	2,700	300	100	3,100
仰 嶽 寮	79	2,500	220	100	2,820
計	348	2,307	208	100	2,615

(注) 上記のほか思明寮は3升、紫苑寮は2升の補給米を月々必要とする。

4. 富山大学学生宿所状況調査

(昭和30.2.1現在)

宿所別 学 部	自 宅			下 宿			学 寮			不 明			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
文理学部	174	44	218	5	5	10	44	—	44	6	6	12	229	55	284
教育学部	258	194	452	19	20	39	58	33	91	—	—	—	335	247	582
経済学部	413	4	417	6	—	6	74	—	74	—	—	—	493	4	467
薬 学 部	108	57	165	48	39	87	60	—	60	6	1	7	222	97	319
工 学 部	254	—	254	15	—	15	79	—	79	—	—	—	348	0	348
合 計	1,207	299	1,506	93	64	157	315	33	348	12	7	19	1,627	403	2,030

### 日本遺傳学会富山談話会について

2月26日(土)午後2時から富山大学文理学部会議室において日本遺傳学会第9回富山談話会が開催されたが、遺傳学は日常の文化生活に欠くことのできない科学の一分野である。そしてこの学問は宏大な内容を持ち、理学医学及び農学の各研究部門は互に連絡を保って、遺傳学の進歩に協力している。このようにバラエテイに富んだ研究者の集っている学会は他にその例を見ない。日本遺傳学会はその支部に相当する各地談話会を全国に15もち、北陸地方を代表するのが富山談話会である。富山談話会は昭和28年10月8日に日本遺傳学会本部の資格審査を得て設置許可となり、以後今日まで談話会例会をすでに8回開催し、会員160余名をようする盛況ぶりで今後の発展が期待されている。また富山大学としても学会直属の機関をもつたことは喜ばしい次第である。

なお談話会では第10回例会を記念し、来る5月に一流学者を招いて「公開講演と学術映画の会」を催す予定にしている。その節は諸賢の御協力をお願いします。

### 緑の週間

戦災により荒廃その極に達した五福の地も、県営野球場県営住宅、市立五福病院、富山大学等近代建物が次から次へと建てられ、戦前に優る発展を見るに至ったが、この建物に調和するように植樹の運動が富山県緑化推進委員会の企画で実施されている。

教育学部は昨年の4月には桜・杉・かえで等苗木約300本本年の4月5日にも県知事その他緑化推進委員の方々に、ヒマラヤ杉・もみじ等の苗木約300本記念植樹された。これはまことにありがたいことであり、この好意に報いるよう大切に育てているが、昨年度植えられたものは全部根づきすくすくと伸びている。この姿をみて学長や学部長も大いに感激し、本年度の富山県緑化推進委員会総会の席に列して謝辞を述べられた。

当学部東側県営野球場に面する一角にある付属幼稚園の周辺には珍しい樹が多く植えられてある。このうちには戦災をうけ、今なお根元に傷あとをのこすものもあるが、春は桜、夏は樹蔭に、秋は黄紅葉に、図工科専攻の学生は勿論、それ以外の学生も多く昼食の弁当をここで食べている。

今建設の音を響かしている鉄筋の高層建築物もやがては伸びゆく樹間に見えかくれし、美しい小鳥の音が聞かれるようになり、さわやかな緑の学園となる日も近いことである。

### 日誌

- 2. 2 文理学部視聴覚教育に関する説明会開催
- 10 工学部化学工業懇談会開催
- 12 補導協議会開催
- 17 昭和30年度入学願書受付開始
- 19 文理学部授業終了
- 20 通信教育終末考査
- 23 3月1日まで一般教育課程後期末試験実施
- 〃 工学部ロータリー講演会開催
- 25 第33回評議会開催
- 3. 3 昭和30年度入学願書受付締切
- 4 埼玉大学竹内事務局長来学
- 7 11日まで会計検査院会計実地検査実施
- 13 工学部鉄鋼研究室に於て熔解試験炉の初操業開始
- 15 第34回評議会開催
- 18 事務協議会開催
- 19 教育学部卒業音楽大会(電気ビル)開催
- 20 第3回卒業証書授与式並びに第5回修了証書授与式挙行
- 21 経済学部長候補者選挙執行
- 22 文部省田中施設部長来学
- 23 25日まで昭和30年度入学者選抜検査実施
- 30 第35回評議会開催
- 31 昭和30年度合格者発表

### 雑報

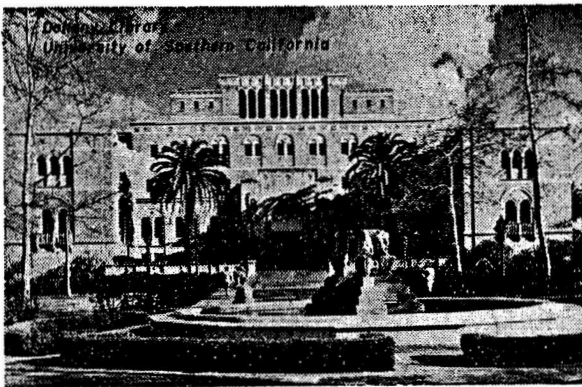
#### 南カリフォルニア大学の近況について

1954年8月にロスアンゼルス市、南カリフォルニア大学に現代アメリカ英語を研究のためアメリカ合衆国に留学中の助教(文理学部)須沼吉太郎氏より南カリフォルニア大学の近況について次のような便りがありました。

去年(1954年)の9月20日から第1学期が始つて、5週目、10週目と試験があり、15週目には最後の試験、これが終わったのは今年の1月25日、2月3日から第2学期の「申告」が始つて授業は2月7日から、只今5週目の試験というところ、とにかく試験と宿題の多いのは意外だつた。どこの大学でもこんな具合なのかと或る先生に聞いたら大体そうだという話。中には勉強はさせられないとなかなか出来にくいから、という先生もいた。教授が病気で欠講になると人情で喜ぶのも勿論だが中にはこの先生の授業一時間に対して1ドル30セント払っているから、この前の欠講と合せて2ドル60セント、申告係の所で返してもらおう等といっているものもある。偶然だがこの男子の学生と話しながら歩い

た時、彼は弁護士になるのだと話していた。この大学では1単位20ドルの授業料。大体1年に30単位とるから600ドルということになる。

次に大学について報告するとなると、先づその目的となるクラスで2,3名の学生に聞いても、日本からの留学生に聞いても目的がどこに書いてあるか解らないという。「学生手帳」や「学園案内」みたいなものには目的が全然書いてない。そこで必要にせまられてインフォメーション・オフィスに行った。ここでは退職したようなお爺さんとお婆さん二人が交る交る出勤して僕等の相談を受けてくる。それは「大学手引」の中にあると一冊もらった。学校の目的などは学生達もどこに書いてあるか知らない位で面白くないだろうが順序として一応紹介すると、如何に生活費を得るか、ばかりでなくて如何に生きるかを青年達に教える。知識ばかりでなくて理解力を修得するように導くのだとある。



(メイン・ライブラリーの玄関)

教育方法は独断的でなく、レデーメードの解答を学生に与えるのではなくて学生が自力で問題を解決するのを助けると述べてある。これは非常によく書かれた文句だが、更に教師と学生の密接なる接触は教育上大切なことだから、できるだけ個人的に接触できるよう考えられている。コースによつては広い教室で講義することもあるが一般には小グループで行われる。文理芸学部では一番大きなグループでも30名以下である。教授と学生の割合は1名対13名、学部によつては1名対8名という所もある。

又当大学は学生を一つの型にはめて典型的な南カルフォルニア大学卒業生を社会に送り出そうとは考えられていない。然し卒業生は全部指導できる能力をもち而も他人の意見を尊重し独創的だが協力精神に富み研究心にもえ、自分の研究を喜んで他人に見せるような人間たらしめんとしている。このような人間になるには4ケ年では短かすぎるがこの方向をねらっていると書いてある。もう少しこの「手引」から引用すると16の学部があり昼間の学生は1万2千に近く、夜間は6千。夏期講習に参加するもの8千、3千5百の南カルフォルニア大学の卒業生はM・AやPh・Dをとる勉強をしている。教授等はフルタイムが5百名、パートタイムを合せると9百名、60エーカーの構内に53の建物を

もつた当大学は私立男女共学大学の典型的なものだと述べている。

この大学にきて一番有難いと思うのは図書館、あまり数字ばかり書いて恐縮だが書籍は60万冊、楽譜が2万3千、20万冊のパンフレット、5万の地図、4千7百程の新聞、雑誌等のペリオデカル、合せて百万近い。各学部は大体図書館をもっているが、メインライブラリーにはそのカタログがあつて探す書類のありかが解る、と説明してある。なおグラデュエート・スチューデントは狭いが個室で勉強できるので静からしい。書籍は二週間の期限で何冊借りてもいいが、期限におくれると1日につき10セントの罰金。又教室で指定参考書となつたような書物は特別室で借りるがこれは2時間期限、おくれると1時間につき25セント、1晩1ドルという罰金。うっかり返すのを忘れて図書館から通知がきて気がついたとなるとその本を買うよりも高い罰金だ。又グラデュエート・スチューデントのよく使うような書物は彼等の図書室に行つて借りるが、2時間その場読みということになっている。アメリカは「金」と「法律」の国で義理も人情もない国だと云つた人もいるが全く「金」の物言う国。従つて金がないと困る国だ。

最後にもう一つ、デーリー・トロジヤンという学校新聞が毎日出ている。トロジヤン(トロイ人)というのは1912年にこの大学の競技部のチームがトロイ人の如くに戦つたと或る新聞で報ぜられてから「トロイ人」がこの学校のシンボルになり、構内の中心になる地点に銅像を立てたりしてある。学校新聞にはその日の集会や時には教室の変更授業料滞納者の納付のメ切日等、つまり掲示板の代用だから毎朝読まない都合の悪いこともある。その他この4頁の紙上で、前日に行われた講演の概要とかスポーツとか、将来の世界第三次戦争の可能性を述べた国際関係の教授の文とかのついている。軽いものとしては、男子の学生に映画につれて行つてもらつたが空腹なのに何も食べないでサヨナラとは何と男は気が利かないと女子学生の抗議がのつたり、女子学生は学園に少いから全くのぼせていると冷かしたり色々面白い。こんな4頁の新聞でも1頁は婦人らんで1頁はスポーツらんだ。(3月10日記)



(トロイ人の銅像。前方は理科学教室、放送室がある)